

# コムハウス&ねくすと通信

2022年 7月 29日

コムハウス・ねくすと発行

No. 1159

「目は口ほどに物を言う」という諺を最近耳にすることが増えました。情のこもった目つきは言葉で説明するのと同等に、相手に気持ちが伝わるものだという意味があります。長いマスク生活の中、表情を読み取りにくいともいえる状態でのコミュニケーションを私たちは日々続けています。近年の研究によれば、相手の感情を読み取る際、欧米の人々が相手の口元を重視するのに対し、日本人は目元を重視する傾向がわかっているそうです。各国でのマスク生活が浸透した速度にはそのような心理的背景も影響しているそうです。

言葉では「大丈夫」と言っても顔色や声色等で相手が言葉にしていないことが想像できることがあったり、目元が見えなくても声のトーンや速度、ボディランゲージで伝わることが多々あることも私たちは毎日のコミュニケーションで実感しています。まだまだマスク生活は続きますが、豊かなコミュニケーションを意識しながら日々の会話を楽しんでいきたいと思います。

(長塚)

